

Press Release



TOKAI TOKYO SECURITIES CO., LTD.

2025 年 8 月 28 日

各 位

東海東京証券株式会社
名古屋市中村区名駅四丁目 7 番 1 号

国内最大規模の不動産セキュリティ・トークンの引受および発行完了について

東海東京証券株式会社（以下「東海東京証券」、「当社」）は、大和証券株式会社、SMBC 日興証券株式会社、株式会社 SBI 証券とともに共同主幹事会社として、ケネディクス株式会社（そのグループ企業を含む）、三菱 UFJ 信託銀行株式会社が組成する不動産セキュリティ・トークン（以下「不動産 ST」）の引受を行い、その発行が完了したことをお知らせします。

この度引受を行った「ケネディクス・リアルティ・トークン W O S A K A（デジタル名義書換方式）」（以下「本 ST」）は大阪市の中心に立地するホテル「W O S A K A」を裏付け資産とする不動産 ST です。その発行額は 291.5 億円と国内の公募案件で最大規模となり、これまで機関投資家向けに限定されていた大型の不動産への投資機会を、デジタル技術を活用することで、一般投資家の皆様にも提供することを実現しました。なお本 ST は、将来的には大阪デジタルエクステンション株式会社が運営するセキュリティ・トークン（以下「ST」）の流通を企図した私設取引システム「START」^{※1}において取り扱われるよう申請することが検討されており、今後の流動性も期待できます。

日本における ST の一般投資家向けの発行は 2021 年より始まり、今後更なる成長が期待できる市場として注目されてきました。東海東京証券は、早くからその将来性に着目し、2019 年 11 月にシンガポールのデジタル証券取引所の運営会社である ADDX に出資を行いました。そして、2021 年 11 月に当社の第 1 号案件となる不動産 ST の販売を行って以来、本件で 8 件（私募 1 件を含む）の販売実績となっております。

東海東京証券は、海外プラットフォーム（ADDX）に上場する ST、プライベートエクイティファンドの ST、東海エリアの不動産 ST への取組など、他社と少し違う、特色ある独自の戦略を取ってまいりました。これからもお客様の様々なニーズに応じていくため、新しい取組に積極的にチャレンジし、ST 市場の拡大に貢献してまいります。

※1 ST の売買取引を行うセカンダリー市場として金融商品取引法等の規制を受け、金融庁より認可を得た私設取引システム（いわゆる PTS）です。

(ご参考) セキュリティ・トークンの定義

用語	定義
セキュリティ・トークン (Security Token、略称：ST、デジタル証券)	ブロックチェーンに代表されるデジタル技術を活用して発行・管理される金融商品（有価証券）のことを指し、金融商品取引法において規定されている「電子記録有価証券表示権利等」に該当するものです。
不動産セキュリティ・トークン (略称：不動産 ST)	セキュリティ・トークンのうち、不動産関連資産を裏付けとして発行されるものを指します。

以上

本書面は、「ケネディクス・リアルティ・トークン W O S A K A（デジタル名義書換方式）」に関して一般に公表するためのプレスリリースであり、日本国内外を問わず個別の金融商品等への投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

本件に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。

東海東京フィナンシャル・ホールディングス コーポレートコミュニケーション部 03-3517-8618